

寄宿舎指導員とは

県立特別支援学校の寄宿舎において、幼児児童生徒の日常生活の世話及び生活指導を行います。また、学習の支援も行います。

寄宿舎のある学校は

静岡県立特別支援学校で寄宿舎のある学校は次の5校です。

学校名	所在地
沼津聴覚特別支援学校	沼津市泉町4-1
静岡視覚特別支援学校	静岡市駿河区曲金6丁目1-5
中央特別支援学校	静岡市葵区漆山777
浜松視覚特別支援学校	浜松市中区葵西5丁目9-1
浜松聴覚特別支援学校	浜松市中区幸3丁目25-1

静岡県教育委員会が求める寄宿舎指導員像

学び続ける寄宿舎指導員

- ・ 教育者としての使命感、倫理観、誇りをもった寄宿舎指導員
- ・ 努力を惜しまず、愛情を持って幼児児童生徒とのかかわる寄宿舎指導員
- ・ 幼児児童生徒の言葉に耳を傾け、特性やニーズに応え、きめ細やかな支援ができる寄宿舎指導員
- ・ 心身ともに健康で、明るく前向きに仕事に取り組み、幼児児童生徒の規範となるように行動する寄宿舎指導員
- ・ 他の寄宿舎指導員と協力して業務に取り組む寄宿舎指導員

これらを基盤とした実践的指導力をもった寄宿舎指導員

静岡県では、様々な教育活動を通して、「有徳の人」の育成を目指しています。

- 「有徳の人」とは、
- 自らの資質・能力を伸長し、個人として自立した人
 - 多様な生き方や価値観を認め、
人とのかかわり合いを大切にする人
 - 社会の一員として、よりよい社会作りに参画し、行動する人